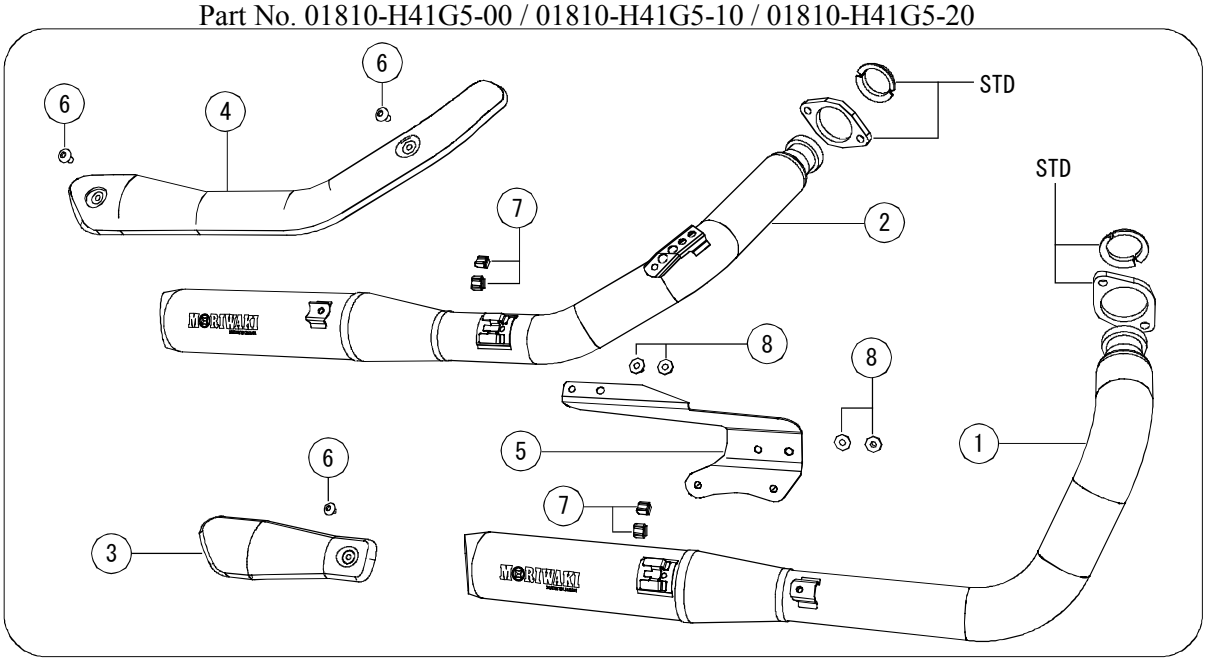
モリワキ
ホンダ **VT750S '10** エキゾースト WhiTe / ANOdized / BLue

Part No. 01810-H41G5-00 / 01810-H41G5-10 / 01810-H41G5-20



図中「ＳＴＤ」とはＨＯＮＤＡ純正部品のことであり、取り付けに流用します。

No.	部品番号	商品名	数	単価（税抜）
1	18110-H41G5-00	フロントパイプ #1	1	￥ 45,000
2	18120-H41G5-00	フロントパイプ #2	1	￥ 45,000
3	18941-H41G5-00	ヒートカバー, F. ホワイト	1	￥ 8,900
	18941-H41G5-10	ヒートカバー, F. アノダイズド	1	
	18941-H41G5-20	ヒートカバー, F. ブルー	1	
4	18942-H41G5-00	ヒートカバー, R. ホワイト	1	￥ 19,000
	18942-H41G5-10	ヒートカバー, R. アノダイズド	1	
	18942-H41G5-20	ヒートカバー, R. ブルー	1	

No.	部品番号	商品名	数	単価（税抜）
5	18932-H41G5-00	テールパイプステー	1	￥ 2,300
6	97B000-06008	トラスネジ M6 x 8	3	￥ 100
7	18293-MN0-000	ラバー, プロテクター	4	￥ 129
8	94050-08000	フランジナット 8	4	￥ 35
9	取扱説明書、排出ガス試験結果証明書		1	

【製品仕様】

製品名	ホンダ VT750S ' 10 エキゾースト	商品重量	6.8 kg (STD 12 kg)
適合機種	HONDA VT750S (EBL-RC58)	ｵｲﾙ交換	本製品脱着不要
ｲﾝｼﾞｪｸｼｮﾝ	純正状態	ｵｲﾙﾌｨﾙﾀ	本製品脱着不要
ｴﾝｼﾞﾝ仕様	純正状態	JMCA 認定番号	JMCA2110007014
排気音量	近接騒音 89dB 加速騒音 79dB	その他	排気触媒入

⚠ エキパイ、ヒートガード部は過度な走行条件や長時間のアイドリング等により高温になる場合がありますのでご注意下さい。 肌の露出の多い服装での乗車はお控え下さい。

【取り付け工具】

ソケットレンチ，スパナ，メガネレンチ ・・・12ｍｍ 各 １本
スパナ ・・・・17ｍｍ １本
ヘキサゴンレンチ ・・・・5ｍｍ １本
ユニバーサルジョイント ・・・・・・・・・・・・ １本
ラジオペンチ ・・・・・・・・・・・・ １本
プラスドライバー サイズNo.3 ・・・・・・・・・・・・ １本

⚠注意

① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
② 作業するときエンジンを十分冷ましてから行なって下さい。やけどする恐れがあります。
③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、**各部の締め付けを十分確認**して下さい。
④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、**定期的に増し締めを行って下さい。**特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のであらかじめご了承下さい。
⑦ 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。

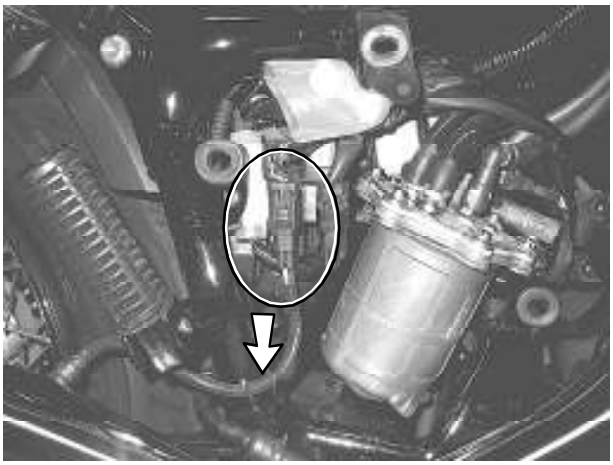
1【純正マフラーの取り外し】

① Ｆｒ，ＲｒのＥＸフランジナットを取り外します。

② バイパスパイプ部のＥＸバンドボルトを緩めます。

③ サイドカバー固定ボルトを外し、カバーを外します。

④ Ｆｒ側、Ｒｒ側のO_2センサーカプラー配線を外します。

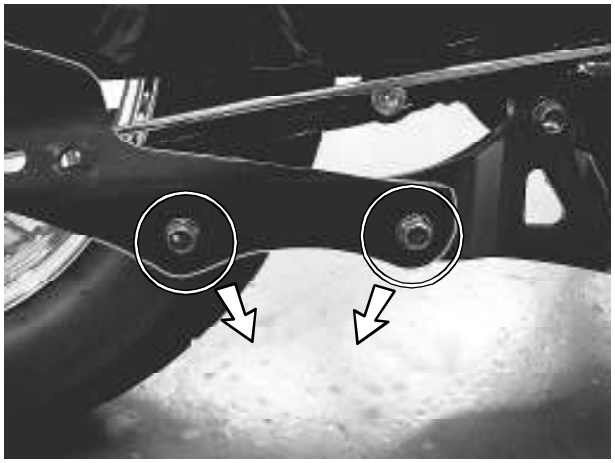


⑤ Ｒｒ、Ｆｒの順番でマフラーマウントステーボルトを取り外し車体からマフラーを取り外します。

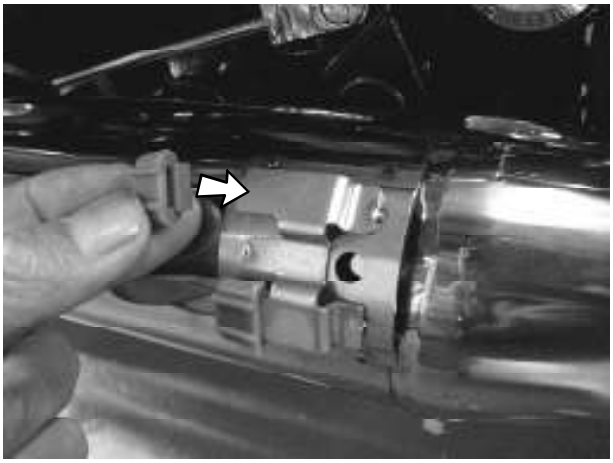
⚠ 純正マフラーは非常に重いので取り外しの際、ケガ・マフラーのキズ等に十分注意して作業を行ってください。
エンジンポート側のガスケットは再使用しますが、劣化が激しい場合は、ガスケットの交換をお勧めします。

（ガスケット，エキゾーストパイプ：18291-MM5-860）

⑥　純正マフラーからO_2センサーを取り外します。



⑦　ＳＴＤマフラーステーを車体から取り外します。
取り外した、ボルト、ナット、ワッシャーは再使用します。

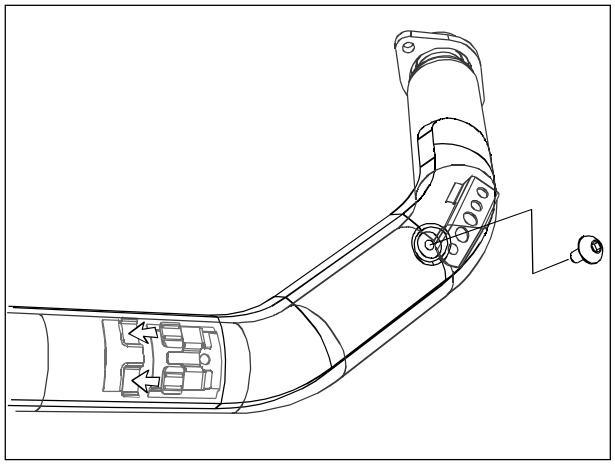


２【製品の取り付け・部品の準備】

①　テールパイプステーを取り付けます。

締め付けトルク(22[N･m]/ 2.2[kgf･m])

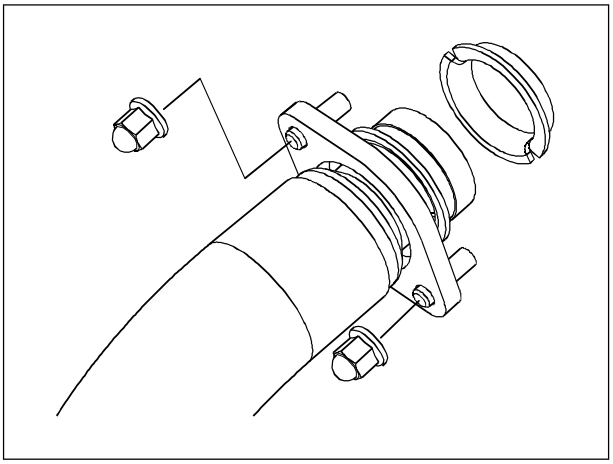
②　Ｆｒ・Ｒｒヒートカバーに付属品のラバー，プロテクターをマフラー側のつめに取り付けます。



③　Ｆｒ・Ｒｒヒートカバーをマフラーに取り付け、付属のトラスネジ M6X8 で固定します。（ネジロック剤の使用を推奨します）

④　O_2センサーをマフラー本体に取り付けます。

O_2センサー:締め付けトルク(25[N･m]/ 2.5[kgf･m])



３【製品の取り付け】

①　マフラーにエキゾーストフランジとカラー，エキゾーストパイプジョイントを付け、車体にマフラーを取り付けます。

②　テールパイプ側のステーのフランジナット８を仮組みします。

③　エキゾーストフランジナット、テールパイプステーの順番でナットを締めます。
　　Ｆｒパイプ・Ｒｒパイプどちらを先に付けてもかまいません。

エキゾーストフランジナット：締め付けトルク(21[N･m]/ 2.1[kgf･m])
ナット8：締め付けトルク(22[N･m]/ 2.2[kgf･m])

④　O_2センサーのカプラーを取り付け、サイドカバーも取り付けます。

⚠　O_2センサーの配線が直接エキゾーストパイプに当たらないように注意してください。

4【取り付け仕上げ】

各ボルトナット類の締め忘れが無いか確認します。
エンジン始動前にマフラー全体を脱脂してください。脱脂しないとマフラー表面の焼け色にムラができる恐れがあります。
エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認します。

エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締付けを緩め、エンジンポートくちに的確になじむように締付けなおします。

⚠　エンジン始動後１５分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

5【セッティングについて】
モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態で性能が発揮されるように設計されています。
したがってマフラー装着にともなうキャブレターなどのセッティングの必要はありません。
もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

6【ＪＭＣＡについて】
全国二輪車用品連合会（ＪＭＣＡ）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導のもと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。
「ＪＭＣＡ認定プレート」にて認可されたマフラーは、（財）日本車輌検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

走行の際は付属の排出ガス試験結果証明書を携帯してください。

7【メンテナンスについて】
マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

同封の排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。
本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。
記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
Home Page　http://www.moriwaki.co.jp